

## 「町立幼稚園・保育所未来プロジェクト提言書（素案）」に関する 意見募集の実施結果について

令和5年7月12日（水）から令和5年8月7日（月）までの期間で、「町立幼稚園・保育所未来プロジェクト提言書（素案）」について、パブリックコメントを実施し、ご意見を募集しておりました。

町立幼稚園・保育所あり方検討会議において、頂いたご意見について検討した結果についてご報告いたします。

貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。

### 1. 意見提出者数（方法）

3人（電子メール：3人）

### 2. 意見内容及び検討結果

該当箇所	意 見	あり方検討会議の回答 及び 対応
9 ページ の筆頭	『学校・地域・行政機関との連携による安心感を持って』 近年の町立はここが感じられません。  危険、負担減らしという名のもとに、学校や地域との関り、協力しようとする保護者との連携を排除しています。  私立と競合しているつもりはないでしょうが、『ニーズに応える目線』が合っていないため、変に私立のような『負担減り』を目指し、町立としての魅力がなくなっています。  保護者の希望や意見にはない改善ばかり。 どこの事業も『利用者からのアンケート』→『改善』で、発展していくのでは？	町立幼稚園の保育について、大変貴重なご意見をいただきありがとうございます。  検討会議におきましても、幼稚園・保育所の情報発信（アピール）については課題として検討しておりましたが、ご意見をいただき、提言書にも盛り込むべきとして、  16 ページ「9. 最後に」の最終段落に、以下の下線部分を追加して提言いたします。  『幼稚園・保育所はこどもと直接関わる最前線でありますので、常に多方面にアンテナを張り巡らし、継続して検討を続けるとともに、 <u>公立幼稚園・保育所が持つ役割として学校・地域・行政機関との更なる連携を図り、他の</u>

	<p>アンケートすら取られたことはなく、決まりを勝手に作っては、その後のフォローは無し。 これでは人は来ない。</p> <p>保育はとても魅力的。先生の勉強量も感じます。 やっていることをもっと発信していけば、十分人は来るはずです。今の幼稚園は何をしているのか外から全くわからない。</p> <p>人は条件（値段）よりも感情でものを選びます。 『学校、地域との連携、のびのびと個性を大事にしたい手厚い保育』 ここをより多く、発信してください！！ （広報、チラシ、各園でのお便り（口コミ）、未就園児の不定期イベントプレ、園庭開放の未就園児受け入れ）</p>	<p>子育て支援策と絡めて、町全体の施策として、<u>情報の発信や町民との対話を積極的に行い、最善な方策を考えて取り組んでいただきたいと思います。』</u></p>
<p>12 ページ 9 行目 「仲原幼稚園を閉園した後の園舎を改修し、小規模保育事業所（0～2歳児）として整備</p>	<p>仲原幼稚園、中央幼稚園の閉園については 7 ページの入園児童数の推移から見ると入所率が明らかに低いので、他の 2 園を充実させて地域の幼児教育のモデルとして発信していくことには賛成です。 ただ、4 地区あるうちの仲原地区のみが小規模保育事業所になりますと 3 ページに書かれております「公立は関係機関との連携を深め子育て支援への対応を図り、行政組織としての機能・役割を重視する」ことが 0～2 歳までとなってしまいます。またあわせ</p>	<p>小規模保育事業所になることへの不安について、理解いたします。 検討会議におきましても、各小学校区に公立の幼稚園もしくは保育所があることの優位性は理解しているところ（16 ページ 9. 最後に 11 行目『園児の小学校へのスムーズな繋ぎ等からすれば環境面での後退』）であります。が、小規模保育事業所については、子どもにとって転園で環境が変わるといったデメリットの反面、0～2 歳児に特化した保育環境で保育士の目も届きやすい、といったメリットもあります。</p>

<p>すること を提案」 について</p>	<p>て 9 ページにある今後の町立幼稚園の方向性について「子どもの特性に応じた幼児教育・関わりと、学校・地域・行政機関との連携による安心感を持って、幼稚園希望者だけでなく保護者の就業状況により保育所に入所ができない児童も受け入れ、全ての未就学児に幼児教育・保育を提供することが必要であると考えます。」と書かれています。保育所も同じ方向性だと考えられますので、0～5歳までの関りは重要かと思われま</p> <p>す。</p> <p>実際私の子どもは町立保育所の〇〇クラスですが、療育に通っています。療育先は小集団なので丁寧に見てもらえる分子どもの伸びを感じていますが、療育先と保育所の方針が似ており安心してどちらにも通えています。また今は小学校への進級に不安がありますが、保育園のお散歩で時々小学校へ行ったりするので子どもは少し馴染みができているかもしれません。また小学校へ上がる前後、先生方の連絡会もあるとお聞きしたので(町立なので町としての連携が他よりも少し密なのかなと推測ですが)、入学前から少し不安が解消されます。ちょっとしたことかもしれませんが、そういう小さな積み重ねが親子共に安心感が生まれます。</p> <p>13 ページに「場所や費用の課題が解決できるのであれば」とありますが、ぜひ未来の子どもたちのために、またセーフティーネットとして、子どもの特</p>	<p>公立の小規模保育事業所で、公立幼稚園・保育所を連携施設とすることにより、一貫した保育方針で、スムーズな連携が可能であると考えています。</p> <p>以上のことを踏まえて、提言書では、仲原保育所の老朽化対策に早急に対応する案として、小規模保育事業所への移行を提案していますが、同時に仲原保育所の建て替えとして検討することも提案しているものです。</p> <p>なお、12 ページ「6. 老朽化した仲原保育所について」</p> <p>前段の 6 行目、小規模保育事業所の運営主体について、以下のように町立であることを明記します。</p> <p>『<u>町立</u>の小規模保育事業所(0～2 歳児)として整備』</p>
-------------------------------	--	---

	<p>徴に合わせて、あるいは昨今の多様な家庭環境のために選択できる保育環境を残すことが重要だと考えます。よって小規模保育事業所でなく仲原保育所としての存続をして頂きたいと思えます。</p>	
<p>14 ページ 1 行目～</p>	<p>次男を将来中央幼稚園に入園させたいと考えております。</p> <p>長男は中央幼稚園に2年通い、現在は中央小学校に通っています。</p> <p>中央幼稚園は小学校の敷地内にあり2年間幼稚園に通うことで慣れ親しんだ通園路がそのまま通学路となり小学校への入学がとてもスムーズに行くことを嬉しく思っておりました。また入学後も環境の変化に戸惑う子が休み時間校庭に出れば幼稚園があり、覗きに行ったり幼稚園の先生の姿を見ることで安心を得ているようです。</p> <p>中央幼稚園では上の子の幼稚園の行事や送迎の際先生方と関わったり園庭解放で遊ばせていただいたりしたことから、下の子も環境に慣れ、自分もいつかここに行くという気持ちになっている子は多くいると思います。</p> <p>次男は発達に遅れがある子ですが、長男のときから丁寧に子どもたちを見てくださった先生方がいることから次男も入園させたいと思っています。できることなら入園希望の園児がいることから、閉園せずに引き続き運営</p>	<p>慣れ親しんだ中央幼稚園の閉園を提案としていることへのご不安について、理解いたします。</p> <p>検討会議におきましても、頂いたご意見と同様、特に中央幼稚園と中央小学校の密接な連携については、幼小連携において理想的な環境であるとの意見がありました。</p> <p>一方、入所児童数・未就学児童数の推移を踏まえて、粕屋町の町立幼稚園・保育所全体として考えた場合、町立として継続していくためには、町立の良さは残しつつ、各園の取り組みを充実・発信していく必要があると考えました。</p> <p>今後の幼小のつながりについては、更なる連携を図るとともに、少しでも保護者の皆様の不安を解消できるように、発信していくことを盛り込み、</p> <p>16 ページ「9. 最後に」の最終段落に、以下の下線部分を追加して提言いたします。</p> <p>『幼稚園・保育所はこどもと直接関わる最前線でありますので、常に多方面にアンテナを張り巡らし、継続して検討を続けるとともに、<u>公立幼稚園・保</u></p>

	<p>していただきたいです。</p> <p>また個人的な意見ではありますが、今回の意見の募集方法が大変分かりづらいのもっと広く分かりやすく周知すべきだと思います。</p>	<p><u>育所が持つ役割として学校・地域・行政機関との更なる連携を図り、他の子育て支援策と絡めて、町全体の施策として、情報の発信や町民との対話を積極的に行い、最善な方策を考えて取り組んでいただきたいと思います。』</u></p> <p>また、募集方法が大変分かりづらいとのご指摘につきましては、もっと分かりやすい周知に努めるよう、子ども未来課に要望していきます。大変申し訳ありませんでした。</p>
--	---	--